

総合戦略主要施策評価調書

基本目標4：新得らしさを活かして人を呼び込み・呼び戻す

「kPI進捗状況」 A：順調に進んでいる B：概ね進んでいる。 C：進捗が遅れている。 D：今後、データが得られるため、現時点では評価困難（データが得られ次第評価する）

No	主な施策	具体的取り組み	事業内容	評価指標	H27実績	KPI進捗状況	所管課係
1	①施設機能を生かした交流人口の拡大	実業団等の合宿誘致、全国・全道規模の大会誘致	町内にある各スポーツ施設を生かし、実業団や学生、スポーツ団体等の合宿や全国・全道規模の大会を誘致し、交流人口を増やすとともに、町内経済への波及につなげる。	合宿宿泊数：年間延べ5,000泊	4,143泊	B	社会教育課社会体育係
2	〃	スポーツ施設の整備	合宿等の受け皿施設として新たに全天候型陸上トラック・人工芝サッカーコートを整備する。	整備年度：平成29年度	設計変更、各種申請行為	B	社会教育課社会体育係
3	②情報発信の強化と移住定住の促進	官民協働による道内外への情報発信、移住体験事業	町内関係団体や北海道移住促進協議会などと連携し、移住希望者に向けた情報発信や移住相談、移住体験事業に取り組む。	移住者数：5人／年	2名	B	地域戦略室地域戦略係
4	③新たな交流・人の流れの創出	大学との連携による新たな人の流れの創出	大学の持つ専門的知識の活用や、町内事業所へのインターシップなどを通じて定住に結びつく新たな人の流れを創りだす。	インターシップ受入数：10名／年	7名	B	地域戦略室地域戦略係
5	〃	地域おこし協力隊員の招致	地域おこし協力隊員の視点による新たな地域資源の発掘や町の魅力を道内外に向けて情報発信することなどに取り組み、都市部からの人の流入と定住につなげる。	協力隊員招致数：10名／年	10人	B	地域戦略室地域戦略係
6	④人を呼び込むためのインフラ整備	追加インターチェンジ・道の駅の整備	高速道路の有効活用と利便性の向上、産業や観光など物流や人的交流を促進するために必要なインフラとして追加ICを整備する。 また、観光などの地域情報を発信するとともに、道路利用者が気軽に立ち寄り利用できる場としての道の駅整備も平行して進める。	連結許可：平成29年度	関係機関協議の随時実施	B	地域戦略室地域戦略係
7							
8							